Press Release

2024 年３月１日

各位

Chordia Therapeutics 株式会社
https://www.chordiatherapeutics.com

第２回横濱がんセミナー『「産学融合でがんバイオリソースを活かす！」—バイオレポジトリー、ヒトがん組織由来モデルの利活用—』にて登壇

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、社長：三宅洋）は 2024 年３月 22 日に開催される第２回横濱がんセミナーにて、当社代表取締役社長三宅の登壇決定をお知らせいたします。本セミナーは事前登録不要となりますため、直接会場にお越しください。

開催日時	2024/3/22(金)15:30～18:00
会場	TKP ガーデンシティ横浜 カンファレンスルーム４＋５ 横浜市神奈川区金港町３－1 コンカード横浜２階（アクセスマップ）
最寄駅	横浜駅 きた東口 A 徒歩５分
会費	無料（事前登録不要）
プログラム	【演題１】「産学融合に適したバイオリソース活用形態の模索」 —神奈川県立がんセンター生体試料センターの取り組み— 佐藤 慎哉氏　神奈川県立がんセンター生体試料センター 副センター長 ／臨床研究所形態情報解析室 室長
	【演題２】「がんバイオリソース活用の課題とソリューション」 井上 正宏氏 京都大学医学研究科クリニカルバイオリソース研究開発講座 特定教授
	【演題３】「オルガノイド培養を用いた希少がん研究」 筆宝 義隆氏　千葉県がんセンター研究所 所長
	【演題４】「スプライシングキナーゼ CLK 阻害薬 CTX-712 のトランスレーショナル研究と臨床開発」 三宅 洋氏　Chordia Therapeutics 株式会社 代表取締役
	＜総合討論＞ 越川 直彦氏　東京工業大学生命理工学院・健康医療科学分野 教授 宮城 洋平氏　神奈川県立がんセンター臨床研究所 所長
主催	LiHub よこはま先端がん研究ユニット 国立大学法人東京工業大学生命工学院・健康医療科学分野 地方独立行政法人神奈川県立病院機構　神奈川県立がんセンター臨床研究所

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を有するがん領域に特化した研究開発型バイオベンチャーであり、神奈川県藤沢市に拠点を有します。

当社のリードプログラムである CLK 阻害薬 CTX-712 は日本において第１相臨床試験、米国において第１／２相試験を実施中です。CTX-712 はがんの持つ脆弱性を標的としており、有効な治療薬になることが期待されています。当社は、CTX-712 に加え、特定の異常を有するがんに効果が期待される CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など複数のパイプラインの研究開発を行っています。

本リリースに関するお問い合わせ先
Chordia Therapeutics 株式会社
IR 担当　溝部
ir@chordiatherapeutics.com